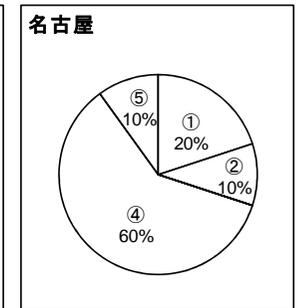
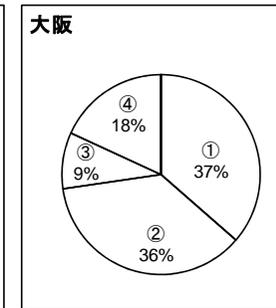
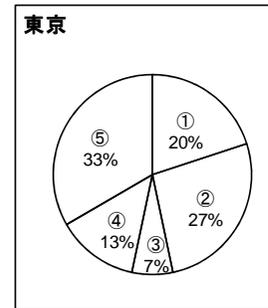


セミナーへのご参加、そしてアンケートへのご協力、誠にありがとうございました。

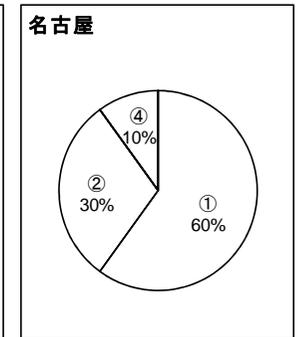
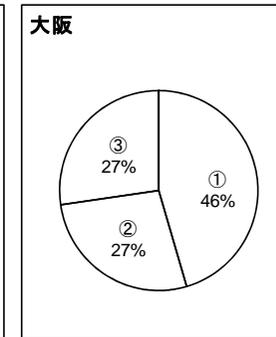
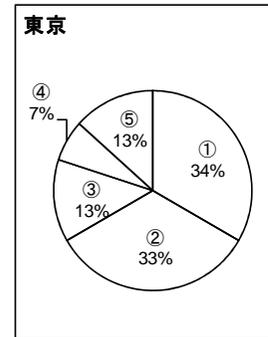
- Q1. 2018年3月26日にコーポレートガバナンス・コードの改定案が公表されました。「企業年金のアセットオーナーとしての機能発揮」の項目が追加され、いよいよ、企業年金にも資本市場の参加者として改革が求められています。これにより、資産運用に関わるほとんどの機関が資本市場の改革に向けて動くこととなりますが、これらの取り組みについて最も近い考えのものを、一つだけお選びください。

(%)	東京	大阪	名古屋	合計
① 個人としても組織としても、積極的に参画していきたいと考えている。または、すでに積極的に動いている。	3名	4名	2名	9
② 個人としては積極的に参画していきたいが、組織としては積極的でないと感じている。	4名	4名	1名	9
③ 個人としても組織としても、うまくいかないと思う、もしくは、(あまり)乗り気にはなれない。	1名	1名	0名	2
④ 諸々の事情により、しばらくは様子を見ていたい。	2名	2名	6名	10
⑤ 無回答	5名	0名	1名	6
	15	11	10	36



- Q2. 金融は多様化し、株や債券など、伝統資産以外の手法を用いた金融の存在が大きくなっています。御社の取り組みについて、最も近いものを、一つお選びください。

	東京	大阪	名古屋	合計
① 既存の枠組みにとらわれず、広く投資を行っていききたい、または既にそのように行っている。	5	5	6	16
② 広く投資機会を活用したいが、組織の説得など様々な制約で困難である。	5	3	3	11
③ 興味はあるものの、どのようにアプローチしてよいのかわからない。	2	3	0	5
④ 伝統資産のみで、満足している。	1	0	1	2
⑤ 無回答	2	0	0	0
合計	15	11	10	36



- Q3. 「リスクアベイトフレームワーク」とは、リスクテイクの対象(意図的に取るリスク)と、リスクマネージの対象(管理すべきリスク)とを明確にする実践的な手法です。このようなリスクの考え方について、最も近いものを、一つだけお選びください。

	東京	大阪	名古屋	合計
① 以前からこのような考え方をしている。	3	2	0	5
② 活用していきたい。	5	2	4	11
③ 活用していきたい。既存のポートフォリオの見直しになりそうだ。	2	1	1	4
④ 活用していきたいが、具体的な取り組み方がわからない。	3	4	4	11
⑤ 労力を考えると導入は難しい。	0	2	0	2
⑥ (あまり)良い方法だとは思わない。	0	0	0	0
⑦ 無回答	2	0	1	3
合計	15	11	10	36

